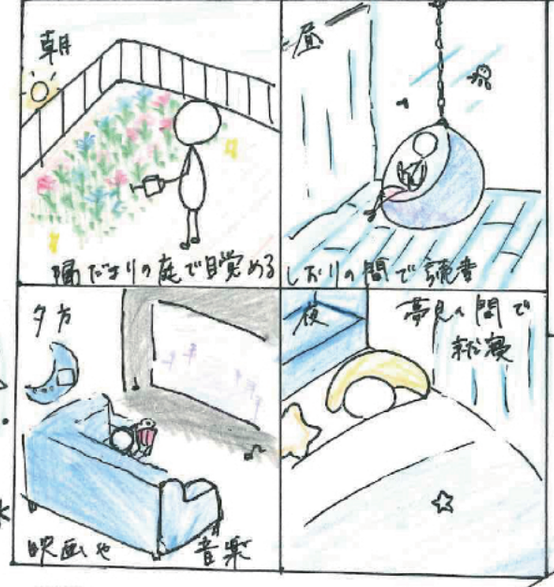
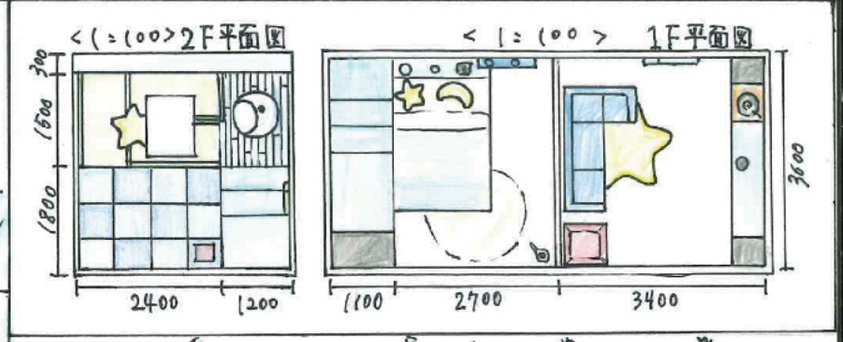
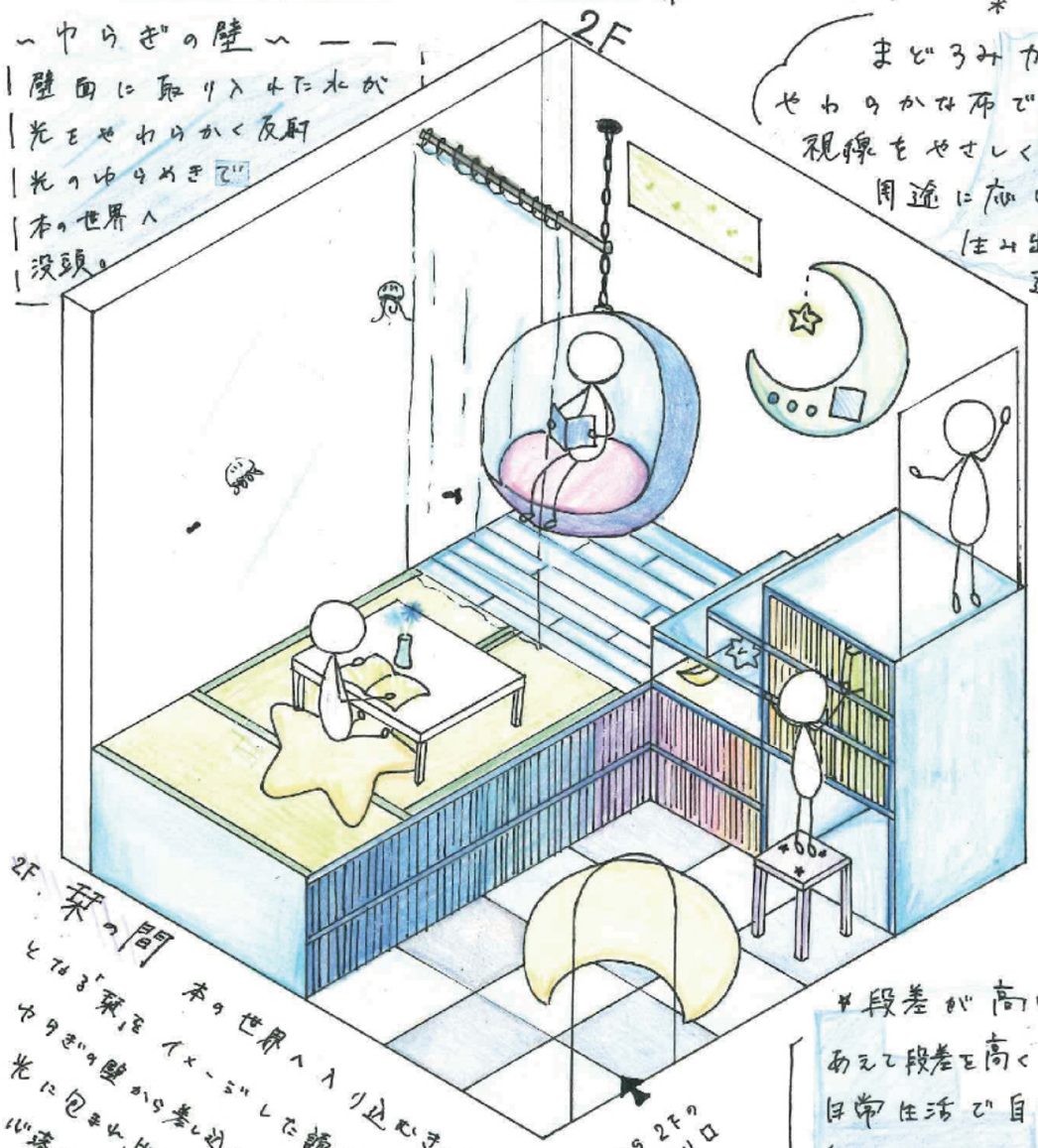
まどろみの中で。

Concept

光と影、静けさと音、目覚めと眠り。その境界に生まれる「まどろみ」の時間をリビングで表現。した。読書や映画、音楽、植物に包まれながら、五感を満たし、心がゆっくりほどけていく空間。







～やらぎの壁～
壁面に取り入れた木が光をやわらかく反射
光のゆらめきで
木の世界へ
没頭。

2F. 栞の間
木の世界へ入り込むきっかけとなる「栞」をイメージした読書空間。
やらぎの壁から差し込むやわらかな光に包まれ、物語に没頭
心落ちつくひとときを

まどろみカーテン
やわらかな布で空間をやさしく仕切り
視線をやさしく遮りながら光を取り込む。
用途に応じてほどよい距離感を
生み出し、心地よく
過ごせる。



＊段差が高い階段＊
あえて段差を高くすることで
日常生活で自然と体を
動かすきっかけに。

